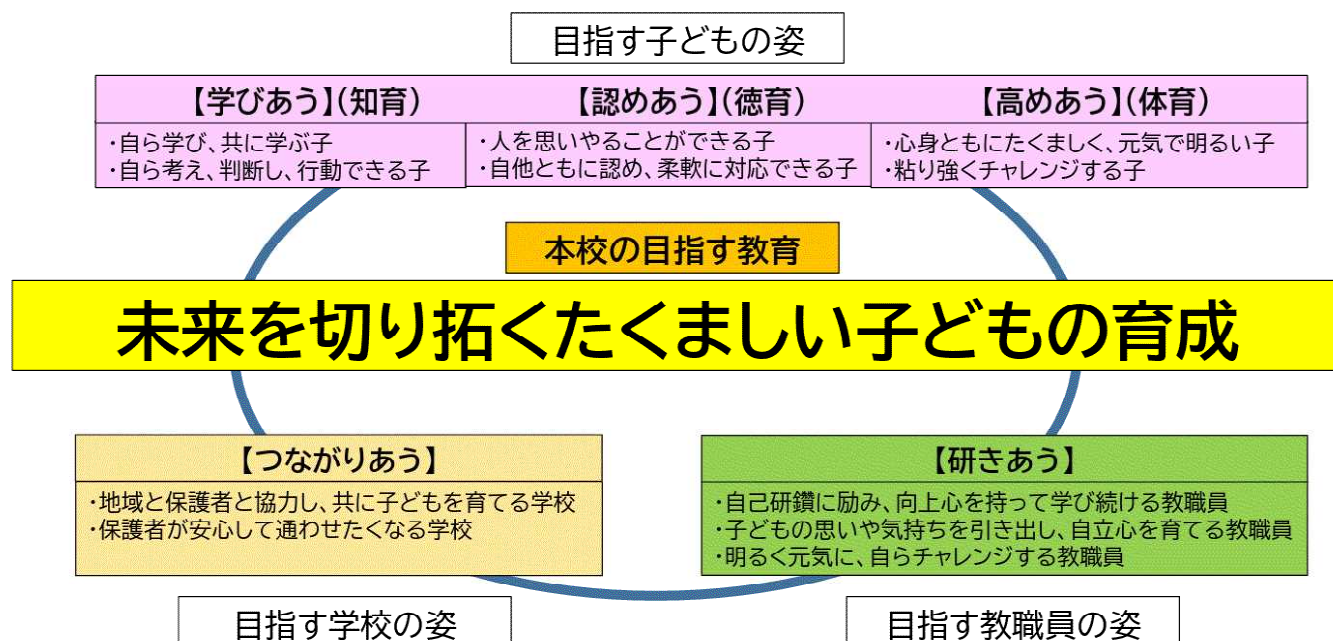


令和8年度学校経営方針

【学校教育目標】



【育成を目指す資質・能力】

	【学びあう】(知育)	【認めあう】(徳育)	【高めあう】(体育)
目指す子どもの姿	・自ら学び、ともに学び子 ・自ら考え、判断し、行動できる子	・人を思いやることのできる子 ・自他ともに認め、柔軟に対応できる子	・心身ともにたくましく、元気で明るい子 ・粘り強くチャレンジする子
育成を目指す資質・能力			
知識・技能 「何を知っているか、何ができるか」	①基礎的・基本的な知識・技能を主体的かつ粘り強く習得しようとしている。	④他者の表現等から、自分にはない知識や技能に気付き、主体的かつ粘り強く取り入れようとしている。	⑦健康で安全に学校生活を過ごすための、基礎的・基本的な知識・技能を主体的かつ粘り強く習得しようとしている。
思考力・判断力・表現力 「知っていること・できることをどう使うか」	②自身の考えについて、他者に根拠をもって意見を述べたり、わかるように表現を工夫したりしようとしている。	⑤他者の良いところや自分にはない考え等に気付いたり、積極的に取り入れようとしている。	⑧運動等の活動を通して、他者と切磋琢磨することや粘り強く取り組むことの良さに気付き、集団の一員としての役割を果たそうとしている。
学びに向かう力・人間性 「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」	③学習活動で習得した知識・技能を積極的に自らの生活に生かそうとしている。	⑥学習の成果を発揮し、他者と協働しながら、より良い学校生活や家庭生活(地域での生活)を送ろうとしている。	⑨学習の成果を踏まえ、健康で安全な学校生活が送ることができるよう、他者と協働しながら粘り強く取り組もうとしている。

【今年度の重点目標】

- ・障がい特性の理解と特性をふまえた専門的な指導実践
- ・人権と1人1人の良さを尊重した関わり
- ・地域やろう・難聴がある方との関わり

【経営の重点】

教職員が協働し、自他の力を最大限に発揮してポジティブに教育に邁進する。